

## 青谷地域振興未来会議資料

令和 8 年 7 月 24 日

担当課

市民福祉課

## 委員提案による地域課題について

(孤独・孤立対策)

令和 8 年度第 1 回青谷地域振興未来会議にて提案のあった件について、下記のとおり報告します。

## 1. 委員提案要旨

- ・ 青谷地域においても、ひきこもり状態にある人が一定数認められる。
- ・ 支援制度や相談窓口の存在が情報として十分に届かず、支援につながっていない状況が考えられる。
- ・ 支援者が伴走しながら本人の将来をともに考え、社会参加や就労、自立に向けた支援を行うことが重要である。
- ・ 地域全体で支え合い、誰もが安心して暮らせる環境づくりを目指したい。

## 2. 相談窓口等について

## (1) 相談・お問い合わせ先

| 機関名               | 電話番号         |
|-------------------|--------------|
| 鳥取市保健所            | 0857-22-5616 |
| 青谷町総合支所           | 0857-30-8694 |
| 鳥取県精神保健福祉センター     | 0857-21-3031 |
| とっとりひきこもり生活支援センター | 0857-20-0222 |
| 鳥取県孤独・孤立対策課       | 0857-26-7158 |

## (2) ひきこもり家族教室

ひきこもり状態にある人の家族を対象とし、毎月 1 回、鳥取市保健所が家族教室を実施しており、同じ悩みを持つ家族同士で学習や交流を行っている。該当月には市報に開催案内が掲載される。

## (3) ひきこもり LINE 相談（参考：県事業／とっとりひきこもり生活支援センター）

ひきこもりに悩む当事者、家族を対象として匿名での相談ができる。月・水・金（祝日・年末年始を除く）の 13 時～17 時まで。

### 3. 今後の取り組み予定

- ・相談窓口案内は定期的かつ継続した取り組みが必要と考える。配布方法（回覧または全戸配布）、周知内容（個別事項指定または福祉課題全般）については検討が必要。
- ・青谷町地域共生社会推進連絡会において、検討課題として採用されるよう働きかけを行う。併せて、相談窓口案内の周知が連絡会の情報発信とするよう検討を促す。  
（構成員：青谷町総合福祉センター、西部地域包括支援センター、小規模多機能型居宅介護施設ほのぼの、気高人権福祉センター、青谷町総合支所市民福祉課、鳥取市パーソナルサポートセンター、鳥取県社会福祉協議会、鳥取市社会福祉協議会）
- ・青谷地区民生児童委員協議会の定例会における研修テーマとして採用されるよう継続した働きかけを行う（今年度は2月に予定）。
- ・鳥取市つながりサポーター養成研修の参加者増への取り組みを検討する。

#### 【鳥取市つながりサポーターとは】

孤独・孤立の状態にあり、生きづらさを抱えながらも「助けて」と言えない人たちがいます。そうした方のSOSに気づき、専門機関に繋げるのが「つながりサポーター」です。

研修を受講することでサポーターとして認定され、令和7年度末現在で鳥取市全体で740人、青谷地域で6人が登録されています。